

# ザンビアの貧困による医療への影響

城北高校 202HR

岩崎・大平・齋藤・坂本・中野・中山

私たちは、今のコロナ禍で日本の医療への影響が大きくなっていると知って、日本よりも医療環境が整っていないザンビアという国に焦点を置き、経済面からコロナワクチン接種状況を見てみました。

1 貧困をなくそう



3 すべての人に健康と福祉を



# 日本とザンビア

## 【ザンビアの状況】

富裕層と貧困層の経済格差が拡大してきている。

→10人に6人が必要最低限の生活がおくれていない。

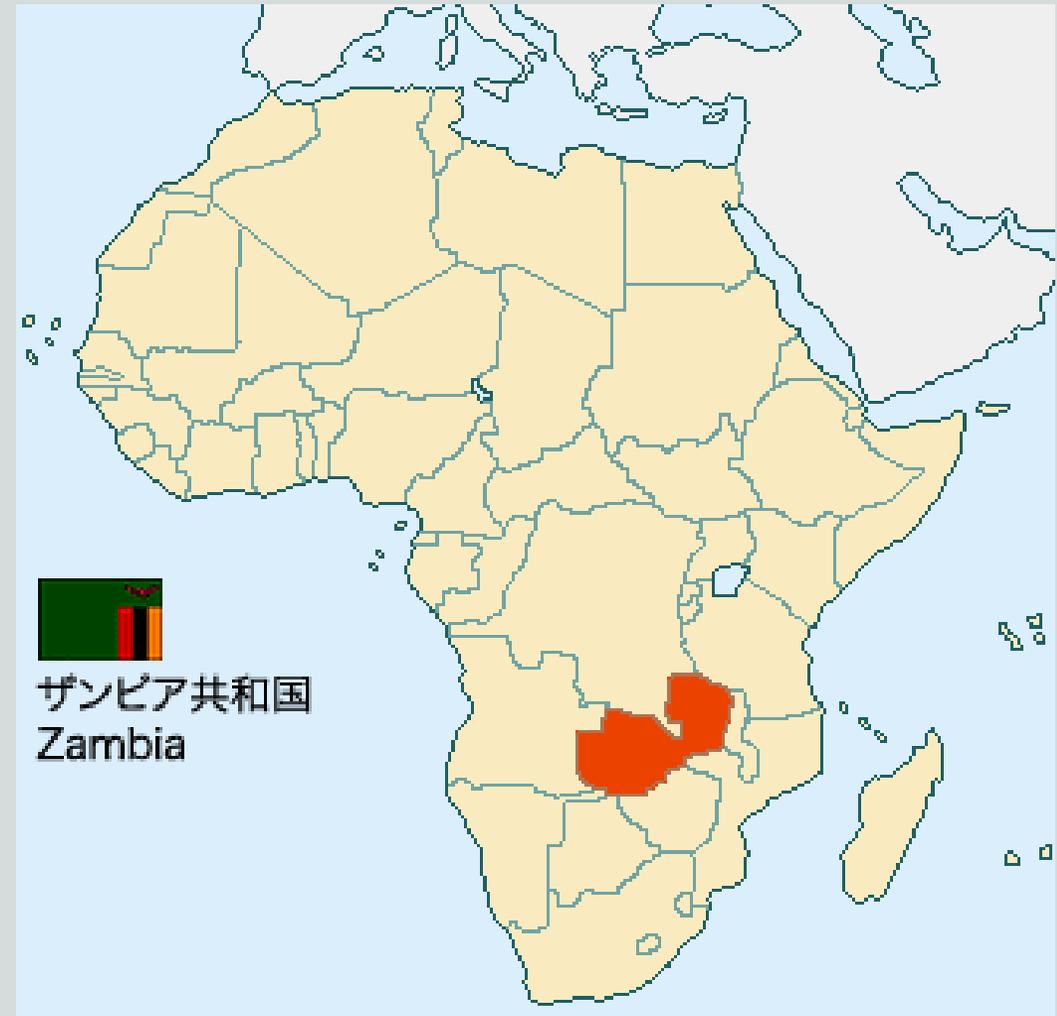
→環境面、教育面、医療面で問題を抱えている。

## 【コロナワクチン接種状況から】

必要回数を接種した割合は日本66.5%、ザンビア1.6%。（10月16日時点）

この割合を40クラスで表すと日本26人、ザンビア6人。

その差は20人。



20人の差を少しでも解消するために私たちにできることは、**貧困の人々の力**になり、**直接的な手助け**になる方法は募金活動と考えて実行しました。



- 期間 : 文化祭 (9月6日)
- 場所 : 城北高校
- 内容 : 手作りの貯金箱の制作 & 設置  
TICOについてのポスター掲示



# TICOと協力して

## 【TICOとは？】

- ・徳島を拠点とした特定非営利活動法人。
- ・ザンビアカンボジアを中心に活動。

# 結果

集まった金額

2778円

募金したお金は、農村開発や医療関係等に使用される。

募金活動をしてみて、**行動を起こす大切**に気づかされました。貧困問題を解決するためには、**私たちの協力が大きな力になります。**募金活動を見かけたらつかいみちを知った上で募金を積極的にしてほしい。私たちも積極的にやっていきたいと思いました。